

内閣総理大臣杯争奪  
第39回日本車椅子バスケットボール選手権大会  
個人トータル表

2010年5月3日 16時00分開始

1回戦

東京体育館 C - 1

◎  
神戸ビクトリー  
(近 畿)

65

13 1クォーター 14  
12 2クォーター 14  
15 3クォーター 14  
25 4クォーター 18

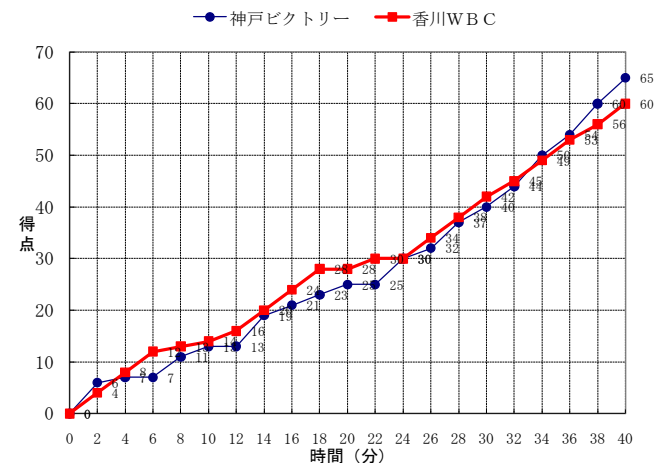
60

香川WBC  
(四 国)

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
* 4	立花 隼 (2.0)	1	0	0	1	-	-	1	* 4	山内 昌幸 (1.0)	5	0	2	1	-	-	1
5	村上 司 (3.0)	2	0	1	0	-	-	1	5	里坊 直彦 (4.5)	0	0	0	0	-	-	1
* 6	尾野 隆広 (1.5)	2	0	1	0	-	-	4	6	能祖 学 (2.0)	4	0	2	0	-	-	0
9	谷垣 啓 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0	* 7	山地 慎吾 (1.0)	4	0	2	0	-	-	2
* 10	坂本 智 (4.0)	35	1	14	4	-	-	1	* 9	古田 裕明 (3.5)	16	0	7	2	-	-	4
* 11	重松 勇二 (2.0)	0	0	0	0	-	-	4	10	田村 治仁 (2.0)	0	0	0	0	-	-	1
13	鈴木 秀和 (3.0)	0	0	0	0	-	-	2	* 11	高木 一彰 (4.0)	8	0	3	2	-	-	4
* 15	西海 良平 (4.5)	25	0	12	1	-	-	2	* 12	溝渕 功 (4.5)	23	0	9	5	-	-	3
合計		65	1	28	6	0	0	15	合計		60	0	25	10	0	0	16

主審： 金川 光一  
副審： 新井 優二  
副審： 吉安 ゆみ

得点経過



〔戦評〕

1Q: タップは神戸ビクトリー (白) が保持。  
白#10が外からまず先制。  
香川 (黒) #11、うまく1点プレイヤーの作ったルートを使いゴール。  
両チーム共、互いに張り出すディフェンスでまずは様子見から。  
ボールを回し、最後に打たせるべく空いたローポイントからのシュートが双方で決まる。展開が続く。  
序盤はシーソーゲーム。互いにオフェンスリバウンドが取れず、速攻となるが決まらない。  
黒#4から外へ開くナイスパスで味方がゴール。  
一残り2:51で白タイムアウト  
黒#4フリースローから再開し、2本目のみ成功。黒の張り出すディフェンスが奏功し、白は外からしか打てないが、意地でこれを沈めてくる。  
白13点 v s 黒14点で1Q終了

2Q: 黒ミドルを落ち着いて決める。  
白#10落ち着いてシュートクロックを見ながらゴール。黒のロングパスは通らず。  
タイムアウト  
白厳しいマンツーマンで黒の強引なシュートからのミスを誘う。  
黒#9とのナイスなピック&ロールから黒#4が決めた。  
タイムアウト  
白#15が2枚マークをかくぐり強引に決めた。互いにマークがきつい中決められず、ターンオーバーの展開が続く。白25点 v s 黒28点で2Q終了

3Q: 黒スローインからスタート。黒のディフェンスは相変わらず激しい張り出し。残り6:12で30点 v s 30点で同点に。  
タイムアウト  
ピック&ロールから黒#7が入り、当たられながらも決めた。  
白#10、フット一息ついてスリーポイントシュートを沈めた。  
黒#4ポイントガードの冷静な左右への配球が効果的で目を引く。  
3Q終了

4Q: 白#6ナイスピックで白#15をゴール下まで導き、ゴールにつなげた。白#15マークに当